

# なかま



プリンストン日本語学校

平成27年度

No.05

平成27年 5月 10日



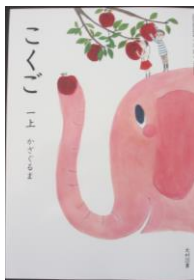
## かざぐるま

小学1年生の教科書は「かざぐるま」という名前がつけられています。なぜ、「かざぐるま」なのでしょう？

右上のライオンの絵は今年の教科書。昨年までの教科書は、右下の象が描かれているものです。はてさて、名前となっている「かざぐるま」はいつどこにあるのでしょうか？1年生は今年の教科書で、2年生以上の小学生は、1年生の時の教科書を持ち出して、探してみてください。お父さん・お母さんたちはいかがです？／見つかりましたか？／そうそう、そんなところにありましたね。

見つけた人には、もう一つ問題。

くるくる回っているかざぐるまの羽根の数は、さて、本当は何枚？／ 答えは、右欄の後半に・・・



## ○「二重国籍」に関する説明会

在NY総領事館による「二重国籍」に関する説明会が5月17日14:00より304教室で実施されます。青柳領事部長様が来校され、お話しください。なお、この説明会ではビデオによる記録を取りますので、ご了解ください。

## ○プリンストン日本語学校

創立35周年特別記念

## 冷泉彰彦氏講演会のお知らせ

- 第1回 5月17日「日米関係の現状と展望」
  - 第2回 6月21日「海外発日本向けネット論壇を考える」
  - 第3回 9月6日「プリンストンゆかりの日本文学」
  - 第4回 12月20日「日本で話題の書物から」
  - 第5回 3月6日(2016年)「クールジャパン現象を考える」
- 聴講料：5講演 \$25 当日1講演 \$10  
※詳細は別添の資料をご参照ください。

## 国連俳句コンテスト入選作品

国連俳句コンテストに、本校から応募したJASLの5名の児童の作品が入選しました。6月に国連本部ビルに招かれ、授賞式が行われる予定です。



おちるはほほ  
じめんをぞめる  
かぜがふく  
小川ジュリアン  
JASL4

さかすべる  
つめたいくつき  
ぞいのつえ  
ワッツ明  
JASL4

かわいく  
うつくしいつらつ  
ゆきだるま  
フロック博子  
JASL3

はやくいっしょ  
たんぽこのむら  
はつらく  
チャウ・ティラン  
JASL1

もも食べるほく  
わらって見せる  
お父さん  
羽実アンドリュー  
JASL3

## 「風車の歌」

まわせ、まわせ。  
風車をまわせ。  
風車の四つはね  
それは、「話す・聞く・読む・書く」だ  
国語のすがたであり、  
言語の活動である。  
さあ、しっかりもて、人間力のしんぼうを。  
それいけ、文化の風を受けて  
まわる、まわる。  
進歩のら旋をえがきながら  
まわる、まわる。  
(光村図書HPより)  
正解は4枚です。



「話す・聞く・読む・書く」を4枚の羽根に託された「かざぐるま」は、光村図書の原点だといえます。その志を、私たちもしっかりと受け止めていきたいものですね。また、名前には、思いが託されていることにも改めて気づかされます。本校は多くの企業の保護者の方がいらっしゃいますが、その中の資生堂の社名は『易経』からとられたものとか。ゼブラの社名は「シマウマのように一致団結」という思い。更にシマウマは「斑馬」とも書きますので「王」「文」「王」即ち、文具の王様を目指して、ということなのでしょう？私の名前は どうでしょう？託された思いのように生きてきたのでしょうか？